

名家連ニュース

2019年4月5日(金)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀田 明
TEL/FAX (052) 846-5576 NO. 602号

人事院 障害者の国家公務員試験の合格発表

人事院は3月22日、障害者のみを対象にした初の国家公務員試験に754人が合格したと発表した。25日以降、全員を中央省庁や出先機関の常勤職員として雇用する。試験は省庁の障害者雇用水増し問題を受けて初めて実施。「良い人材が多く集まった」として当初の採用予定より78人増やしたが、受験申込者数に対する倍率は約1.2倍の狭き門となった。

ただ法律で定められた障害者雇用率2・5%の達成には、今回も合わせ約4千人の採用が必要。人事院が今秋にも2回目の一斉採用試験を実施するほか、各省庁も非常勤職員を含めて人材を確保し、今年末までの達成を目指す。

合格者の障害種別では、精神が432人、身体が319人、知的が3人。省庁別では、国土交通省が174人、法務省138人、国税庁90人の順で内閣府は予定の24人を大幅に下回る7人でした。(2019.3.22 産経新聞「ライフ」くらし他のニュース抜粋)



世田谷区で「多職種チームによる訪問支援事業」実施

未治療や治療中断等の対応が困難な精神障害者や精神疾患等者の事例や、精神障害者の退院後支援に関する計画作成等に対応するため、世田谷保健所に「多職種チーム」を設置し、総合支所保健福祉センターの保健師等と連携した「多職種チームによる訪問支援事業」を実施する。

職 種	配置数	主 な 役 割
保健師(常勤・再任用) ^{※1}	3名	全体調整・同行訪問・助言等
精神保健福祉士等(非常勤) ^{※2}	3名	同行訪問・計画策定・支援調整等
専門医師(雇上げ)	1名	同行訪問・助言等

※1 保健師は、その他の精神保健業務も担う

※2 新規採用予定

この2年間に私たちはすごく頑張りました、4月からアウトリーチ(訪問支援)の事業が始まることになりました。3つの家族会の代表と当事者の方が入って、もちろん世田谷区の部長以下みなさんたちと、各党の議員の皆さんと話し合っ、私たちにとつて悲願でもある最も大切なアウトリーチについてお願いし、この4月からいよいよ正式に予算化されることになりました。(さくら会：Kさん)

障害年金「家族の心得」シリーズ⑪



障害年金の金額は年度(4月から翌年3月)ごとに変りますが、2019年度(令和元年)は、昨年度より0.1%プラスです。(次号で2019年度の障害年金の受給額を紹介します。)

障害年金は非課税のため、老齢年金のように所得税や住民税を控除されることはありません。

支給日は年6回、偶数月の15日で、その月の前2ヶ月分がまとめて振り込まれます(6月15日に振り込まれるのは4月と5月の分です)。4月15日に振り込まれるのは、2月と3月の分のため金額は昨年度のもので、2019年度の金額は6月15日振り込み分から適用されます。